

ほっと

第28号

2016.1.1 発行



一人ひとりの**HOT**な(熱い)気持ち！
ほっとけない精神を大切に！
ホッとできる居場所づくりを！

新年明けましておめでとうございます。

登別市ボランティアセンター情報誌『ほっと』は、登別のボランティアを元気にするため、毎回情報満載でお送りしています。今年もよろしくお祈りします。

今回の表紙は、ボランティアで市内福祉施設などにデリバリー演奏を行なっている、フォークソングユニット「TIOガチョン」の活動の様子です。

本号では、趣味・特技を活かしたボランティア活動の特集します。

もくじ

- P 2 ●特集 趣味・特技を活かしたボランティア活動をご紹介します！
- P 3 ●報告 ボランティアばんざいin胆振が開催されました！
●ボランティアアドバイザーコラム にこにこ日記
- P 4 ●高校生による外国硬貨仕分け活動を行ないました！
●ボランティア情報

社会福祉法人 登別市社会福祉協議会 登別市ボランティアセンター

〒059-0016 登別市片倉町6-9-1 登別市総合福祉センターしんた21内

【TEL】0143-88-2080 【FAX】0143-88-4546

【E-mail】info@kizuna-shakyo.main.jp 【HP】http://kizuna-shakyo.main.jp/

【相談時間】平日9:00～17:30 土日祝日・年末年始はお休みです。

 この情報誌は、赤い羽根共同募金の支援を受けて発行しています。

特集 趣味・特技を活かしたボランティア活動を紹介します!

登別市ボランティアセンターでは、福祉施設や町内会行事などで、自分たちの趣味・特技を活かした演芸を披露していただける演芸ボランティア団体の登録を進めています。地域に貢献したいと考えている演芸団体の皆様は、ぜひセンターにご登録をお願いします。

今回の特集では、センターに登録している演芸ボランティア団体の活動を紹介します。紹介団体による演芸の披露を希望される場合は、センターまでお問い合わせください。

TIO ガチョン



「超高齢社会5年先取り」をキーワードに登別市内福祉施設やいきいきサロンなどでデリバリー演奏を実施しているフォークソングユニットです。

【ボランティア活動の範囲】

福祉施設、サロン、各種イベントなど

フラサークル「MOANI」



観てくださる方々に笑顔になっていただきたい。そんな気持ちで活動しているフラダンスサークルです。福祉施設や催し物などでフラダンスを披露します。

【ボランティア活動の範囲】

福祉施設など

サウザント・パワー



「いい音、感動、笑い」をモットーに各種イベント、福祉施設において出張ライブを実施している夫婦オカリナユニットです。

【ボランティア活動の範囲】

福祉施設・各種イベントなど

のぼいべつ飛炎乱舞



私たちのグループは熟年ヨサコイチームです。各福祉施設や市の行事には積極的に参加していこうと思っています。

【ボランティア活動の範囲】

福祉施設・町内会行事など

報告 ボランティアばんざい in 胆振が開催されました！

ボランティアばんざいin胆振は、胆振管内におけるボランティア活動の連携が促進されることを目的に毎年開催されています。平成27年9月30日にだて歴史の杜カルチャーセンターにて開催され、胆振管内のボランティア実践者約200人が集まり、実践発表などが行われました。

登別からは「布の絵本ボランティアの会」による実践発表が行われたほか、福祉施設などでのデリバリー演奏を行うフォークソングユニット「TIO (ティオ) ガチョン」によるバンド演奏も披露されましたので、その一部をご紹介します。



布の絵本ボランティアの会 実践発表の様子

布の絵本ボランティアの会では、現在、布の絵本や布で作られた魚釣りなど様々な遊具を作成、貸出しており、児童デイサービスセンターをはじめ、ご家庭や子育て支援センターなどで活用されています。発足当初は「絵本に書いてある動物や家などが視力障がい児でも指の感触で形がわかるように布を使って絵本を作成していた。」というエピソードなどが紹介され、参加者の関心を引いていました。

また、TIOガチョンによる演奏発表では、吉田拓郎の「結婚しようよ」といった1970年頃に流行した曲などを披露し、会場からはアンコールが響き渡るほどの大盛況で終わりました。

ボランティアアドバイザーコラム にこにこ日記 NO.26

近藤
トシ子さん

一主婦に過ぎなかった私が民生委員として活動し始めた当初、民生委員の先輩に「非行や犯罪・青少年の健全育成の為に活動をしている更生保護女性会に協力して欲しい」と会に誘われ、「私でも何か出来ることがあれば」という想いで会のボランティアを始めました。

更生保護の活動では、更生保護施設を退所する間際の入所者に退所後の早い社会復帰を願って女性会が激励しに訪問する機会があります。その際、私が入所者と関わる時特に大切にしていることが、「慈愛の心を持って暖かく思いやること。」「相手の立場に立って傾聴すること。」「相手との絆を紡いで支え合うこと。」「こういった気持ちで入所者と関わると入所者も段々と心を開いてお話してくれます。

また、施設を退所し、社会で頑張っている様子を退所者から手紙に添えて送ってくれるときはとても嬉しく思いますし、私の想いが少しでも届いているのかと思うとやりがいも感じます。

これからも温かく思いやりのある、安心して暮らせる地域社会づくりをみんなと力を合わせて活動の輪を広げていきたいと思えます。このコラムをご覧になっている方も、今まで積み重ねてきた人生の経験やボランティアの経験を活かして思いやりのあるボランティアの輪を広げていきましょう。



登別更生保護女性会

【活動日時】随時開催

【活動場所】登別市内各所

【活動内容】

主に犯罪防止の考え方を普及、啓発する活動を行なう他、市内児童に「命を大切に」を強く啓蒙したリーフレットの配布など、安心して心豊かに暮らせる社会を目指す活動を行なっています。

【問合せ先】

登別市ボランティアセンター

高校生による外国硬貨の仕分け活動を行いました！

平成27年11月28日、しんた21で高校生によるタウンミーティングが開かれ、高校生ボランティアによる外国硬貨（紙幣も含む）の仕分け作業が行われました。

このボランティアは、社協に寄せられた募金の中に混ざっていた外国硬貨を国別に仕分けし、国際支援活動に活用することを目的として行われました。

参加者は、世界食料デーにかかわる高校生9名（明日中等教育学校・青嶺高等学校、海星学院高校）と各校の先生にもご協力いただきました。

今回仕分けした硬貨にはアメリカや中国、韓国、台湾など全28ヶ国もの硬貨があり、登別市は多くの外国人観光客が訪れる都市であると改めて実感する場となりました。

また、ミャンマーやニュージーランド、トルコ、トンガなど見慣れない硬貨や紙幣を目の前にしながらも、生徒同士や先生ともコミュニケーションをとりながら楽しそうに活動している様子が伺えました。



海星学院高等学校

書損じハガキ・未使用ハガキ募集中！！



開発途上国の教育施設建設を目的とした世界寺小屋運動の一環として、書損じハガキや未使用ハガキの寄付をお願いします。書き損じハガキや未使用ハガキは1枚約45円の寄付となります。寄付頂ける方につきましては、海星学院高等学校（受付時間：平日9:00～17:00）へお持ちいただくか、しんた21内1階アトリウムに設置している収集ボックスに入れて下さい。日本ユネスコ協会連盟を通じて、開発途上国にお届けします。

【募集期間】 1月1日～2月26日

【問合せ先】 海星学院高等学校

室蘭市高砂町3-7-7

☎0143-46-8888 担当：市川 栄作

カレンダー大募集！！

～カレンダーリサイクル市を開催します～

登別市社会福祉協議会では、協同組合登別中央ショッピングセンター（アーニス）との共催でリサイクルカレンダー市を開催します。ご自宅や勤務先等で、ご不要になったカレンダーがありましたら是非お届けください。カレンダーの売上げ（益金）は、登別市内の地域福祉活動に活用されます。

【カレンダーリサイクル市】

開催日：平成28年1月11日（月・祝）・12日（火）

10：00～16：00 ※両日

場 所：アーニス 1階 広場

※両日11：00より「日めくりカレンダー獲得権抽選会」を実施します。（当日整理券配布）

【回収先・問合せ先】

●アーニス 1階 サービスカウンター
中央町4-11／☎0143-81-2121

●登別市社協 事務所（しんた21 1階）
片倉町6-9-1／☎0143-88-0860

※回収期限は、平成28年1月10日（日）まで。
各回収先営業（窓口）時間内のみの対応とします。詳しくはお問合せください。